SHAKE!

取扱説明書

Flash Memory Navigation　　SHAKE! 350

・この度は、 ＳＨＡＫＥ！３５０をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

・お使いになる前に、この取扱説明書をよくお読みの上、正しく理解されてからお使いください。

・お読みになった後は、本書をいつでも見られる所に大切に保管してください。

目　次

１．　はじめに　1

２．　安全上のご注意　2

３．　商品構成　3

４．　各部の名称　4

５．　リセット機能　5

６．　車への取り付け　6

７．　初期動作確認　7

８．　各種設定　8

　８−１．　音量設定　8
　８−２．　画面・言語設定　9
　８−３．　時刻設定・システム情報　10

９．　ナビゲーション

　９−１．　ナビゲーションの使い方　11
　９−２．　GPS動作確認　12
　９−３．　操作の流れ　13
　９−４．　制限事項　14

　９−５．　地図画面　15

　　９−５−１．登録ボタンの操作
　　～各種旗の登録～　16
　　～マーク地点の登録～　17

　　９−５−２．走行ボタンの操作
　　～ナビ走行～　18
　　～フリー走行～　19
　　～徒歩走行～　20
　　～テスト走行～　21

　　９−５−３．地図ボタンの操作　22

目　次

9-6.　一般道路の案内 23
9-7.　高速道路の案内 24
9-8.　ナビ割り込み画面 25
9-9.　交差点拡大案内 26

9-10. 各種検索メニュー操作 27
9-10-1. 住所検索 28
9-10-2. 駅検索 29
9-10-3. 電話番号検索 30
9-10-4. マップコード検索 31
9-10-5. 周辺施設検索 32
9-10-6. マーク地点検索 33
9-10-7. マーク地点編集 34

9-11.　登録地図の表示 35
9-12.　ルート確認機能
～概略ルート表示～ 36
～GPS軌跡表示～ 37
9-13.　ナビ設定 38
9-14.　衛星情報 39
9-15.　ナビ更新 40

10.　ナビゲーション以外の機能 41

10-1　MP3プレーヤー 42
10-2　フォトアルバム 43

【付録１】施設アイコンの凡例 44
【付録２】ソフトウェア仕様 45
【付録３】ハードウェア仕様 46
【付録４】GPSの基礎知識 47
【付録５】困ったときには 48

1. はじめに

ＳＨＡＫＥ！３５０は、ＧＰＳ受信機を搭載したポータブルナビゲーションシステムです。この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただくために「注意事項」「警告事項」「免責事項」を明記しています。内容をよくご理解の上、本文をお読みください。

「注意事項」…この内容を無視して、誤った使い方をすると、人が損害を負ったり、物的損害の発生の可能性があります。

「警告事項」…この内容を無視して、誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定されます。

「免責事項」…本製品を使用するにあたり、免責される事項についてご確認ください。

●注意事項

・本機を直射日光があたる所や炎天下の車内、ダッシュボードの上など高温な場所で長時間使用または放置しないでください。
また、結露防止ため、本体に急激な温度変化を与えないでください。
結露が生じた場合は、本体を完全に乾かしてからご使用ください。

・ＧＰＳ電波が受信できない場所（建物の中、地下、空の開けていない場所等）では、ナビゲーション機能は利用できません。また、悪天候、車内の無線機器、フロントガラス反射材などによる障害により利用できない場合もあります。

・ＧＰＳは、米国国防総省により運用されていますが、ＧＰＳの精度低下や故障によって不都合が生じる場合があります。

・サージ電流からの保護のために、エンジン始動後にカー電源を接続することをお薦めします。

・液晶画面は、傷つきやすい硬いものでタッチしないてください。

・丸型トレーの接着により取り付け面に跡や傷が残る場合があります。
また、取り付け面形状により取り付けができない場合もあります。

・初回の充電は電源ＯＦＦにして充電し、高温、高湿度の場所での充電は行なわないでください。また、電池保護のため長期間使用しない場合でも２週間に１度など定期的な充電をお薦めします。

・地図や検索で使われる情報は、その正確性、最新性について現状と異なる場合がありますのでご注意ください。

・本機を廃棄される際は、お客様が登録したデータが流出する可能性がありますので、登録内容を完全に消去してから廃棄されることをお薦めします。

2. 安全上のご注意

●警告事項

・本機は精密電子機器です、水に濡らしたり、衝撃を加えたり、高温な場所に放置したり、分解したり、改造したりしないでください。破損、事故、火災、感電の原因となります。

・本機の車両等への取り付けは、安全な場所で行い、視界、運転操作、エアバッグの動作を妨げる場所には取り付けないでください。

・車両等でご使用になる場合、運転者は車両の走行中に本機の操作、画面の注視をしないでください。運転中の操作は前方不注意となり事故の原因となります。必ず安全な場所に車両を停車させてから操作を行うか、同乗者に操作を依頼してください。

・車両等でご使用になる場合、本機のルートおよびその案内は、あくまで目安であり、安全を最優先に、実際の交通規制に従って走行してください。無理にナビの案内に従って走行すると事故の原因になります。また、徒歩モードで車両の運転行わないでください。

・歩行中に本機をご使用になるのは、交通事故やケガの原因となり危険です。必ず安全な場所に立ち止まってご使用ください。

・本機に万一異音、異臭、出火、発熱などの異常が起こりましたら、直ちに使用を中止してください。そのまま使用を続けると、事故、火災、感電の原因となります。

・車両等のシガーライターソケットに接続する場合は、金属片などの異物が無いことを十分確認してから、電源プラグを差し込んで下さい。異物が付着していると、故障、火災の原因となります。

・内蔵の電池は、ショート、分解、変形、加熱などしないでください。発火、発熱、破裂の原因となります。

●免責事項

・本製品の提供するすべての情報について、その正確性、有用性、最新性、適切性など何ら法的保証をするものではありません。

・お客様または第三者が本製品を利用、または使用不能によって生じた損失・損害には一切責任を負いかねます。

・お客様または第三者による本製品を利用しての事故や業務上の損害、お客様が入力したデータの消失による損害も保障いたしません。

3. 商品構成

本機を使用する前に、本体および付属品の確認を行ってください。

① 本体（バッテリー・ナビゲーション
システム内蔵）

② ＡＣ電源ケーブル

③ 車載スタンド・デバイスホルダー
丸型トレー

④ シガーライター用カー電源

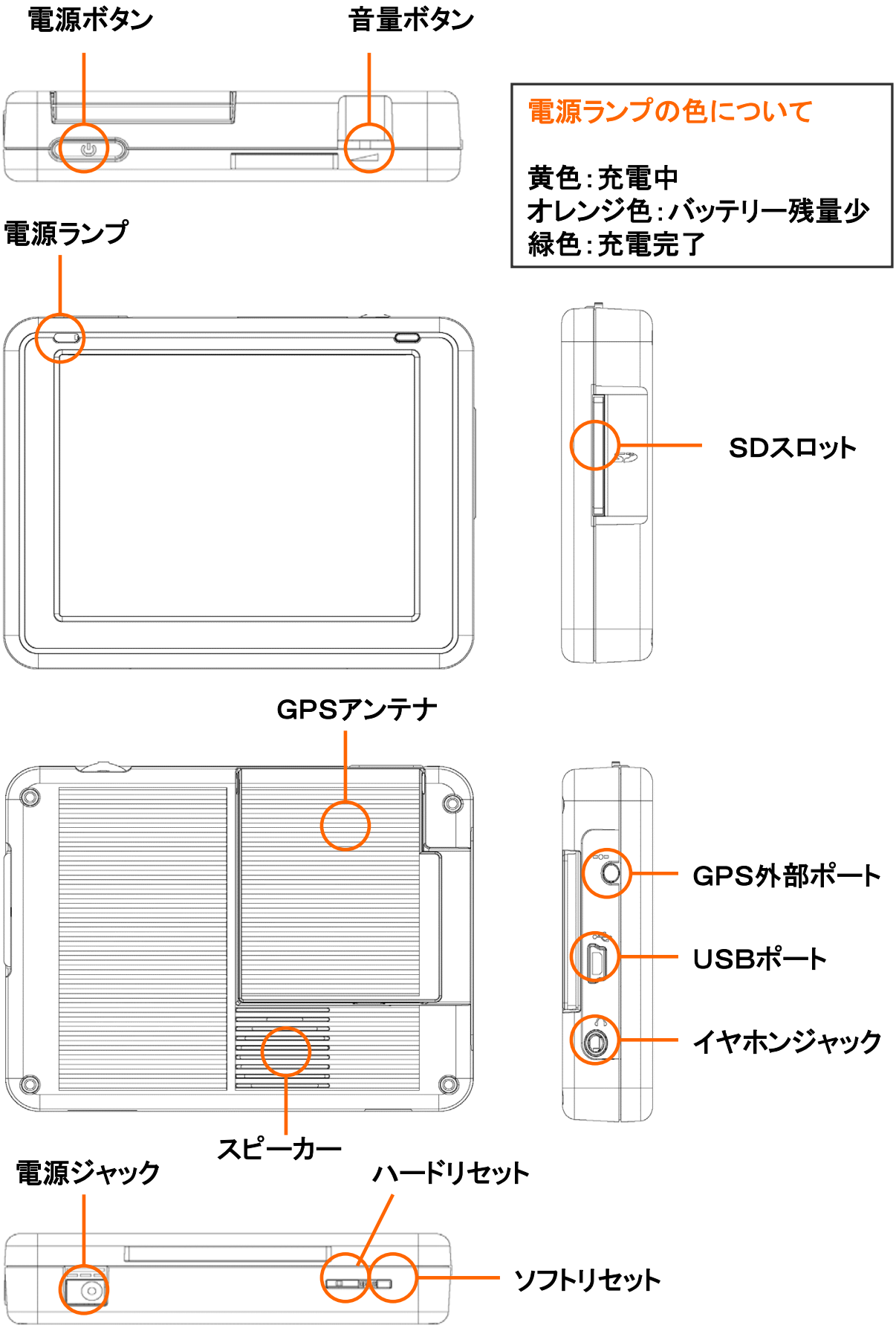
⑤ キャリングケース

⑥ USBケーブル

⑦ 取扱い説明書（本書）

⑧ 保証書

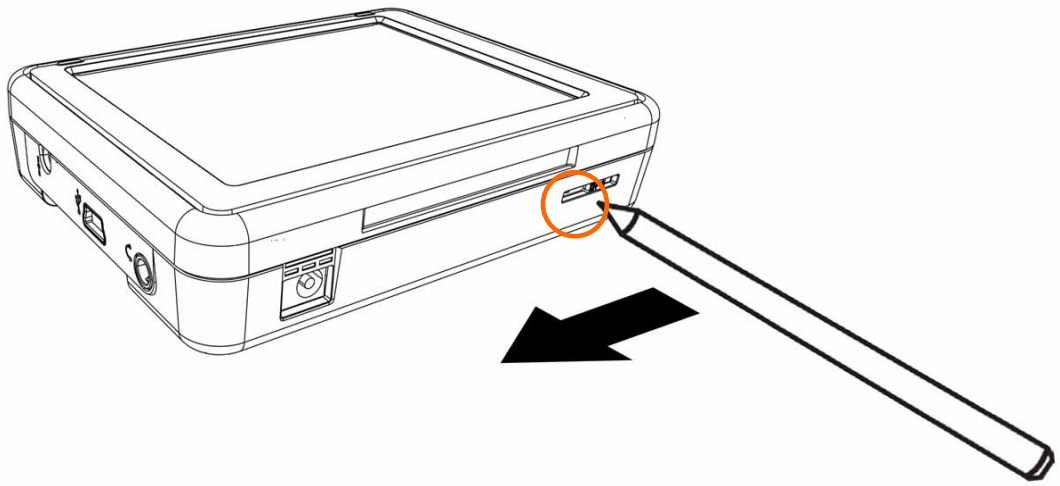
4. 各部の名称


電源ボタン
音量ボタン
電源ランプの色について
黄色：充電中
オレンジ色：バッテリー残量少
緑色：充電完了
電源ランプ
SDスロット
GPSアンテナ
GPS外部ポート
USBポート
イヤホンジャック
スピーカー
電源ジャック
ハードリセット
ソフトリセット

5. リセット機能

●ハードリセット

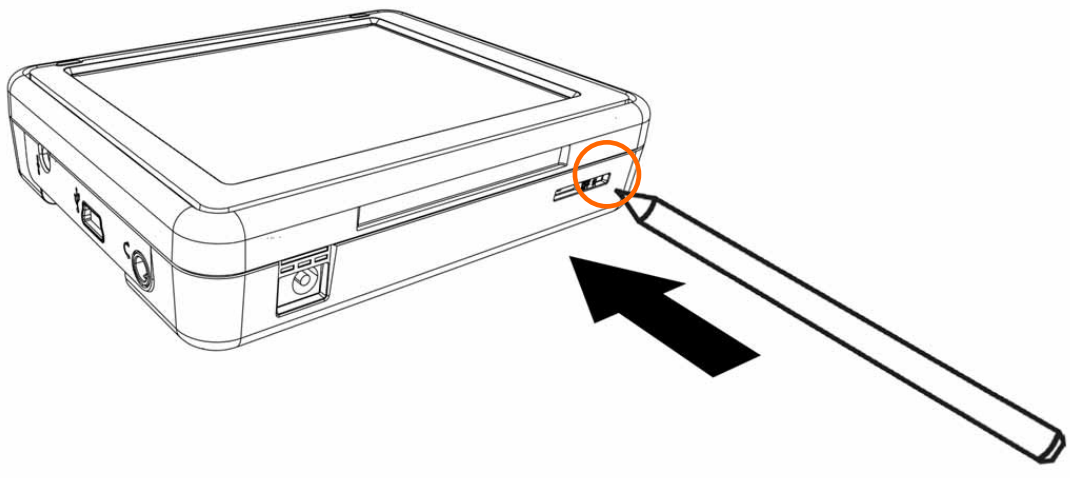
（注意）本機になんらかの障害が発生しハードリセットを行う場合は、スタイラスペン等でハードリセットスイッチを右にスライドさせてＯＦＦにしてから、左のＯＮの位置にしてください。また、ハードリセット後は、時刻が初期化されますので、時刻設定をもう一度行なってください。



※スタイラスペンは付属されておりません。

●ソフトリセット

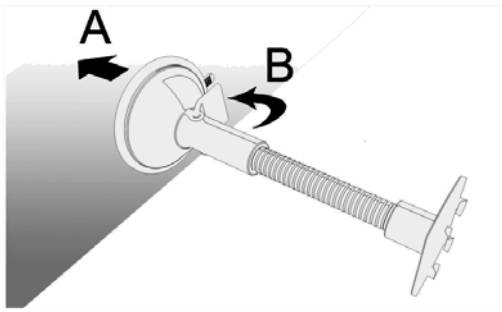
（注意）ソフトウェアが停止してしまったときは、ソフトリセットの穴にスタイラスペン等の先を入れて押すことにより初期状態の表示に戻すことができます。

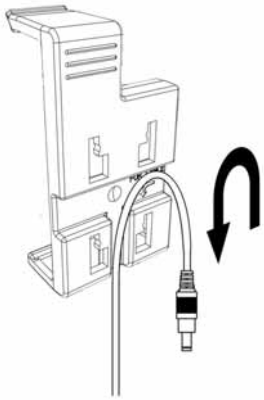


6. 車への取り付け

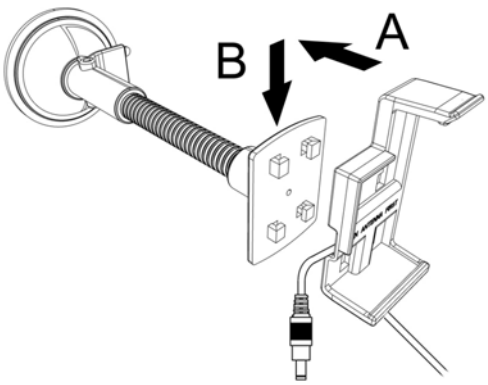
※　この手順通りに取り付け頂かない場合、電源プラグが外れやすいことがありますので、ご注意ください。

①　吸着キャップ(A)を取り付け、取り付け面をレバー(B)でロックします。デバイスホルダーの後ろに、図の様にシガーライター電源のケーブルを沿わせます。

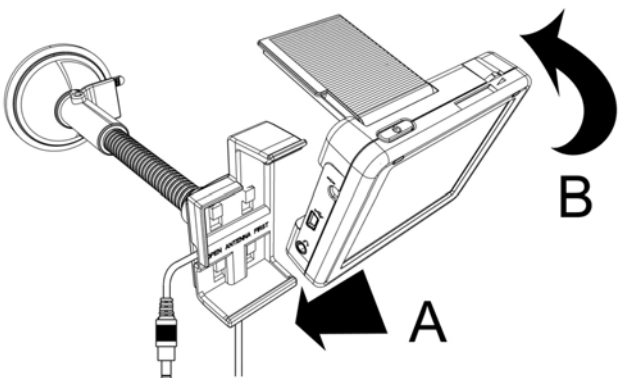


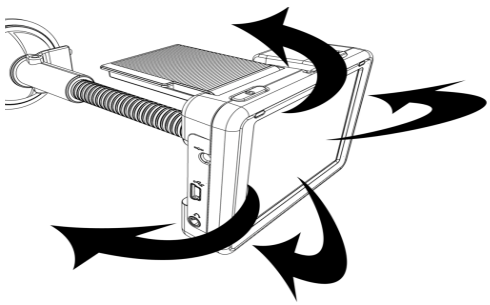


②　車載スタンド後ろのフックに、デバイスホルダーがカチッと止まるまで動かし固定します。本体のＧＰＳアンテナを広げておきます。

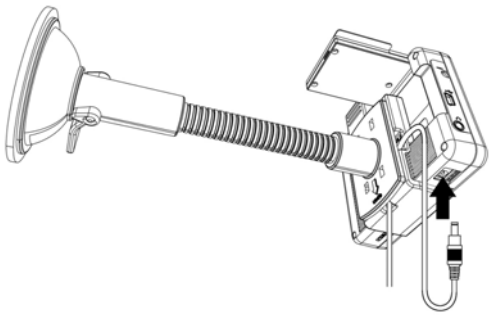


③　デバイスホルダーに本体を固定し、見やすい向きに角度を調整します。





④　最後に、シガーライター電源プラグを本体につないでください。



〈ご注意〉
- 吸盤が付かない場所には、丸型トレーを利用して取り付けてください。
- 取り付け面に汚れが付着していないことを確認してください。
- 取り付けには運転時の視界の妨げにならない場所を選んでください。
- エンジンを切ってもシガーライターソケットの電源が切れない車はエンジンを切ったら電源プラグを抜いてください。

7. 初期動作確認

（1）メインメニュー

①本体の電源ジャックに、シガーライター用電源またはＡＣアダプターのプラグを接続します。
※初めてお使いの際は、2時間以上充電してからご使用ください。
電源ランプが緑色（充電完了）になってからのご使用をおすすめします。

②本体の電源ボタンを2秒以上長押しすると、電源がONとなり、メインメニューが表示されます。
電源をOFFにする時も、2秒以上長押しします。

③操作は、各メニューを画面タッチすることにより動作します。

（A）ナビゲーション…ナビゲーション機能の操作ができます。
（B）フォトアルバム…JPEG/BMP形式の写真が表示できます。
（C）ＭＰ３プレーヤー …MP3/WMA形式の音楽が再生できます。
（D）設定…画面・音量・言語・時刻の各種設定ができます。

8. 各種設定

●各種の設定を行います。

メインメニューから「設定」アイコンをタッチします。

各メニューアイコンをタッチして音量、明るさ、時刻言語等を設定します。

●設定メニューです。

終了して戻る

8-1. 音量設定

●音量の設定ができます。

「＋」音を大きくする
「－」音を小さくする

※音量は、本体右上の音量ボタンでも調整可能です。

8-2.　画面・言語設定

●画面の明るさの設定ができます。

※電源ボタンを短く押すと、画面が暗くなり、節電モードになります。もう一度押すと元の明るさに戻ります。

タッチポイント補正

「＋」画面を明るくする
「－」画面を暗くする

バックライトの点灯時間を設定できます

●タッチポイントの補正ができます。

①画面十字カーソルの中心をスタイラスペン等で１秒ほど押してください。

②スタイラスペンを離すと十字カーソルが移動しますので同じ動作を繰り返してください。

※　画面をタッチしても違うポイントが反応する場合に、実行してください。

●言語の設定ができます。(日本語/英語/中国語)

前に戻る

先に進む

8-3. 時刻設定・システム情報

●時刻の設定ができます。

①タイムゾーンの設定
②日付/時間の設定　の順で行います。

※ ナビゲーション時の現在時刻は、衛星から受信したものを表示しているため、ここで設定した時刻とは異なる場合があります。

“東京“ を選択します。

時刻を戻す
時刻を進める

●システム情報が表示できます。

終了して戻る

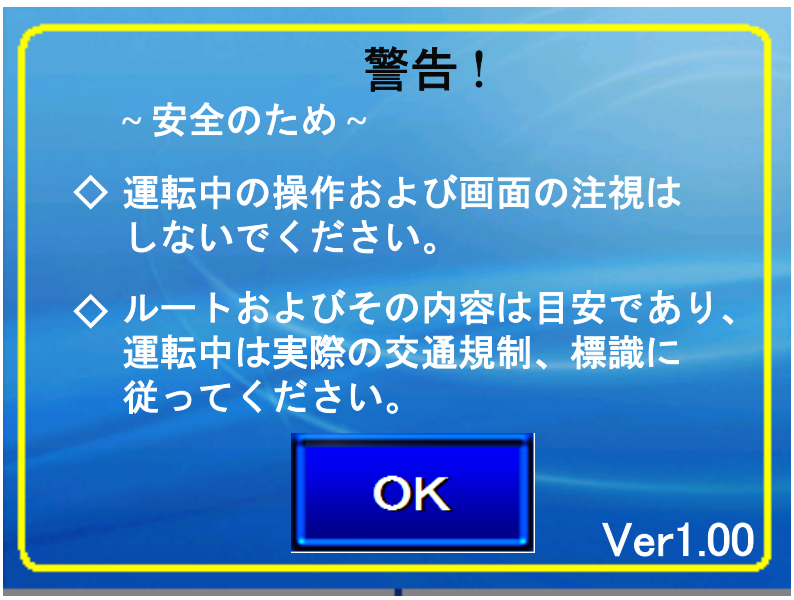
9-1．ナビゲーションの使い方

(1) ナビゲーションの起動

①ナビゲーションボタンをタッチしてナビゲーションを起動します。

ナビゲーションの操作は、原則としてタッチパネルを指でタッチして行います。指では難しい細かい部分のタッチは、スタイラスペンなど画面が傷つかないもので行ってください。

②ナビゲーションを起動すると次の警告メッセージが表示されますのでよく読み安全運転に心がけてください。（走行中、運転者は絶対に操作しないでください）



③「OK」をタッチすると、次のナビトップメニューが表示されます。メニュー画面の４つのボタンの１つをタッチするとサブメニューが表示されます。

9-2．GPS動作確認

①ナビトップメニューから「現在地」ボタンを押します。

②「ＧＰＳ」ボタンがアンテナボタンに変わり「可」以上になり現在位置が表示されると受信ＯＫです。

※アンテナボタンをもう一度押すとＧＰＳはＯＦＦになります。
※ＧＰＳ受信中は、地図画面をタッチしても地図は、移動しません。

【ＧＰＳ受信の注意事項】

●ＧＰＳは、米国国防総省により運用されていますが、ＧＰＳの精度低下や故障によって不都合が生じる場合があります。

●通常の使用時には、ＧＰＳ電波の受信に数秒から数分かかります。なお、ＧＰＳの受信は静止した空の開けた場所で行ってください。

●初期のＧＰＳの受信に時間がかかる場合は、屋外のできるだけ見晴らしの良い場所で受信を行ってください。

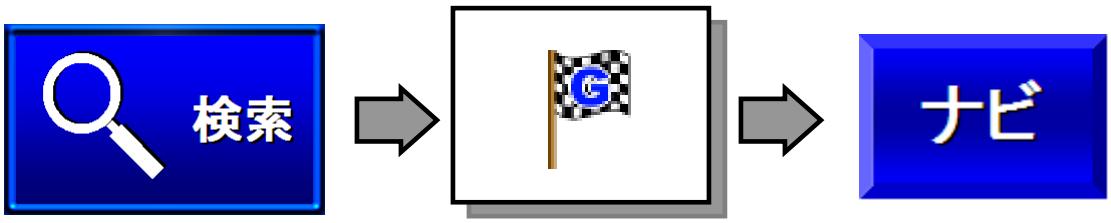
●お買い上げ時、長期間使用しなかった時、電源をＯＦＦにして長距離移動したときは、受信に数分から数十分かかることがあります。

9-3．操作の流れ

本ナビソフトは、目的地、出発地、経由地などの旗を地図上に設定して、４つのナビ機能を動かします。（旗は、前回設定した１つが保存されます）

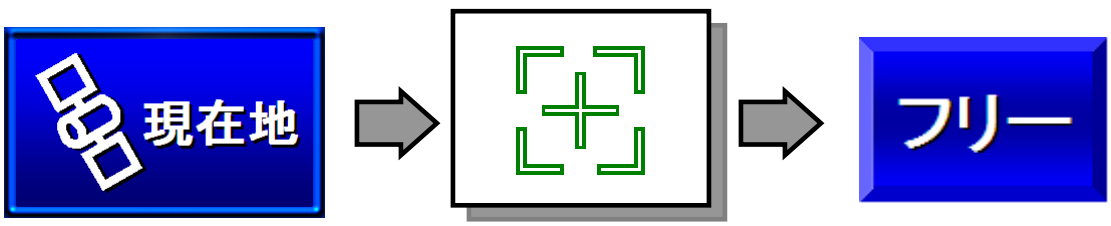
旗の登録方法については、Ｐ１６をご参照ください。

●ナビ走行（目的地を登録して実車走行）



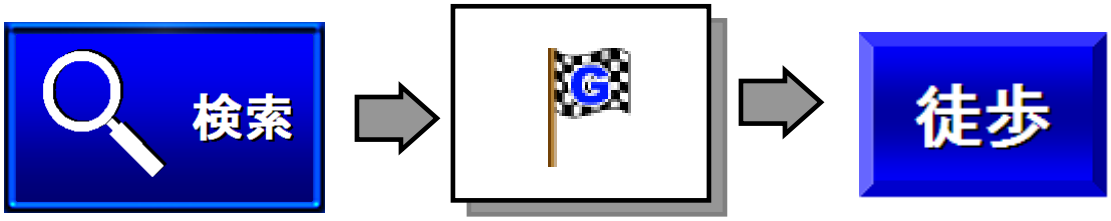
目的地検索　地図上に目的地登録　ナビ走行開始

●フリー走行（目的地を決めないで実車走行）



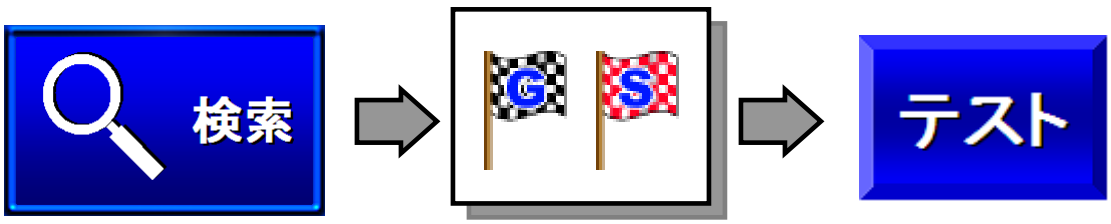
地図表示　現在地の地図表示　フリー走行開始

●徒歩走行（目的地を登録して徒歩走行）



目的地検索　地図上に目的地登録　徒歩走行開始

●テスト走行（目的地、出発地を登録してシミュレーション）



目的地、出発地検索　目的地、出発地登録　テスト走行開始

9-4．制限事項

本製品には、以下の制限事項があります。

①本製品は、ＧＰＳの測位によりナビゲーションを行っています。従って、ＧＰＳの測位が出来ない場所（室内や空の見通しの悪い屋外等）では利用できません。

②ＧＰＳの受信状況により車両の位置が地図に描かれた道路上に正しくのらない場合があります。

③特にルートを設定しないフリー走行の場合、道路からはみだしたり、実際とは異なる道路上を走行する場合があります。

④ルート案内は、あくまでも目安であり、曜日、時間、車種別などの交通規制は考慮されていません。

⑤目的地までの距離、所要時間、到着予定時刻は、あくまで目安としてご利用ください。

⑥フェリーを使ったルート案内は行っていません。

⑦道路幅**5.5**m以下の細街路は、車のルート探索の対象外です。徒歩のルート探索は、細街路も考慮して計算します。（拡大表示のとき地図上への表示は行っています）

⑧徒歩のルート探索ができる範囲は、出発地から目的地間の直線距離**100**ｋｍ以内です。また、徒歩ではルート案内を行っておりません。

⑨自動リルートは、車の場合ルート線より**80m**以上離れた場合、開始されますが、ＧＰＳの誤差等により起動される場合もあります。徒歩の自動リルートは、行いません。

⑩有料道路回避の設定をしていても、出発地から目的地間の直線距離が**300**ｋｍ以上の場合、計算メモリー確保のため高速道路等の有料道路を使用する場合があります。

9-5. 地図画面

①ナビゲーションを起動し地図画面を表示し、右上の矢印切替ボタンを
押すことにより地図上のボタンの種類が切り替わります。
（登録→走行→地図　の順）

②ＧＰＳで現在位置を捕捉するには、左上のＧＰＳボタンを押します。
ＧＰＳ衛星を受信するとボタンがアンテナに変わります。
ＧＰＳの受信を停止するには、再度アンテナボタンを押します。

③目的地を住所や駅名で検索するには、メニューボタンを押して
ナビトップメニューから検索します。

●ボタン種類

登録ボタン	走行ボタン	地図ボタン
①切替ボタン ②目的地登録 ③出発地登録 ④経由地登録 ⑤マーク地点登録	①切替ボタン ②ナビ走行 ③フリー走行 ④徒歩走行 ⑤テスト走行	①切替ボタン ②地図詳細表示 ③地図広域表示 ④地図右回転 ⑤バードビュー切替

9-5-1．登録ボタンの操作～各種旗の登録～

検索機能で地図を表示して、ナビを実行する前に目的地等の旗を登録する必要があります。（①～③の旗は保存され、消すことはできません）

地図画面の右側の登録ボタン群で、各旗の登録を行います。

①目的地登録

地図上で目的地の旗を登録します。
旗をタッチすると位置を微調整できます。

ゴール旗

※検索した後、目的地を登録するとその履歴の旗が記録されます。この旗を削除するには、「9-10-6.マーク地点検索」で目的地履歴マークを選択し、一覧表示させて「Edit」「Clr」ボタンを押します。

履歴旗

②出発地登録

地図上で出発地の旗を登録します。
旗をタッチすると位置を微調整できます。

スタート旗

※ＧＰＳ現在地から出発する時は、出発地の登録は不要です。

③経由地登録

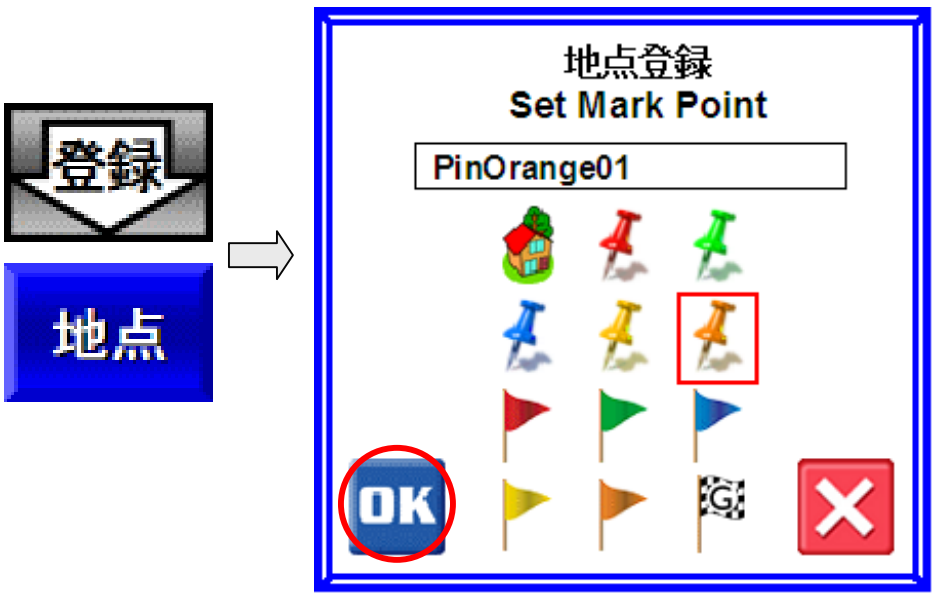
地図上で経由地の旗を登録します。
旗をタッチすると位置を微調整できます。

ウエイ旗

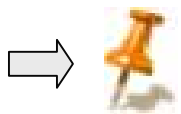
④マーク地点登録

地図上でピン等のマーク地点を登録します。
ピンをタッチすると位置を微調整できます。

※ 登録地点の名称変更方法は、P34をご参照ください。



ピン登録



登録したピンや旗は
マーク地点として
検索できます。

①ナビ走行

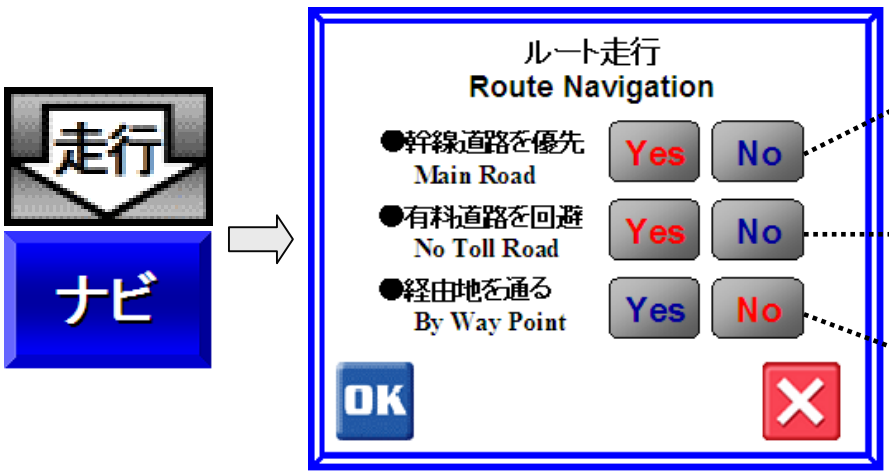
目的地を登録した後、地図上で「ナビ」ボタンをタッチして実車走行を開始します。
事前に目的地の旗を登録しておく必要があります。

※徒歩走行での実車走行は絶対におやめください。

登録必要な旗：
ゴール旗

（ウエイ旗

経由地を通る計算を行う場合は事前にウエイ旗を登録しておきます。）



高速・国道・地方道の順で優先して計算

直線300km以上は有料道路を使う場合有

経由地のウエイ旗付近を通る計算

ルート探索を行って走行するルートを決めます。

1) ルート探索を行う条件を「Yes」「No」のボタンで選択します。
（赤字が選択ボタン）

2) 条件を選択した後、走行を開始するには「OK」を押します。

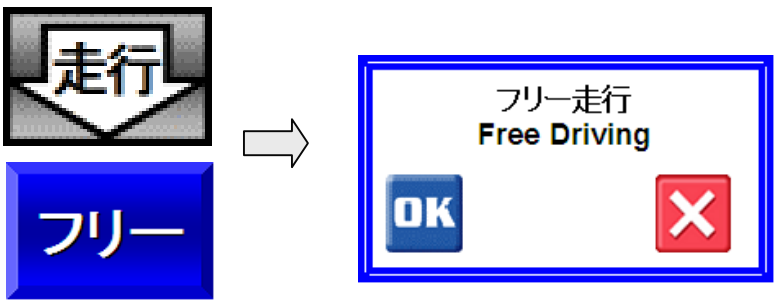
3) 実車位置がルートから80m以上離れると、自動的にリルートの探索が実行されます。

4) ナビ走行では、細街路はルート探索に含まれません。
目的地が細街路にある場合は、目的地から離れた場所でルート案内が終了しますので、その際は目的地方位線を目安に、目的地まで進んでください。

②フリー走行

目的地を決めないで自由に走行する場合、
「フリー」ボタンをタッチして実車走行を開始します。
現在位置が常に表示されます。
目的地等の旗を登録しておく必要はありません。

旗の登録：　不要



GPSを作動させるがルート探索の計算は行わない

ルート探索を行わず、自由に走行します。

1）走行を開始するには「OK」を押します。

※　フリー走行では、道路へのマッチングを行わないため、
GPSの受信状況により、道路からはみだしたり、実際とは
異なる道路上を走行する場合があります。

③徒歩走行

目的地を登録した後、地図上で「徒歩」ボタンをタッチして徒歩走行を開始します。
事前に目的地の旗を登録しておく必要があります。

※徒歩走行での実車走行は絶対におやめください。

登録必要な旗：　ゴール旗

GPSを作動させルート探索の計算を行う

ルート探索を行って走行するルートを決めます。

1) 走行を開始するには「OK」を押します。

2) 徒歩走行では、細街路もルート探索に含まれます。

3) 徒歩走行では、リルートは実行されません。

4) 徒歩走行では、経由地の設定はできません。

5) 徒歩走行では、右左折等の案内は、表示・音声共に行いません。

④テスト走行

実際に走行する前に、どのルートを通るか確認ができる機能です。
目的地・出発地を登録した後、地図上で「テスト」ボタンをタッチして机上テスト走行を開始します。
事前に目的地と出発地の旗を登録しておく必要があります。

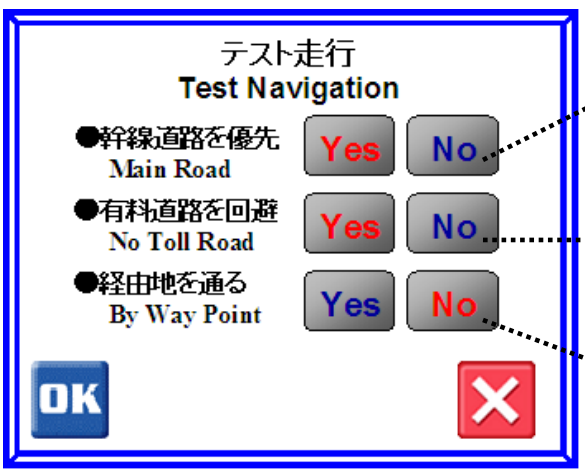
登録必要な旗：

ゴール旗

スタート旗

ウエイ旗

経由地を通る計算を行う場合は事前にウエイ旗を登録しておきます。



高速・国道・地方道の順で優先して計算

直線300km以上は有料道路を使う場合有

経由地のウエイ旗付近を通った計算

ルート探索を行って走行するルートを決めます。

1) ルート探索を行う条件を「Yes」「No」のボタンで選択します。
（赤字が選択ボタン）

2) 条件を選択した後、走行を開始するには「OK」を押します。

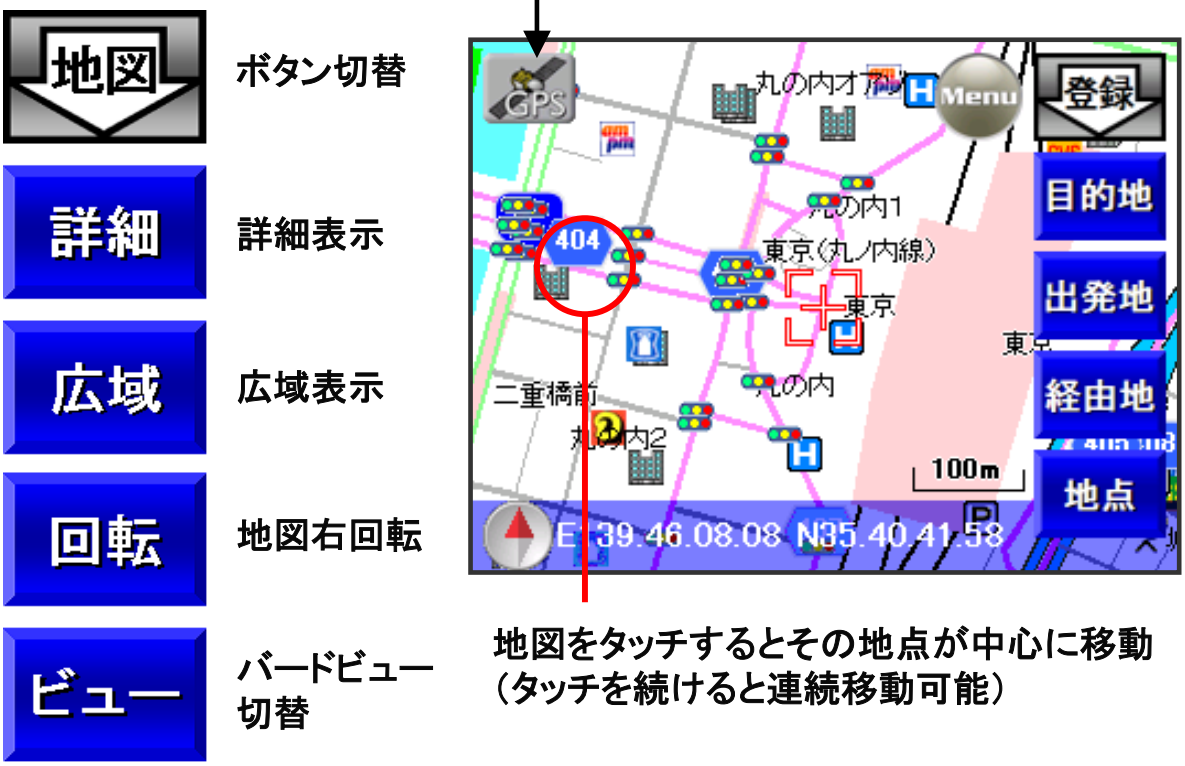
3) テスト走行では、細街路はルート探索に含まれません。

9-5-3. 地図ボタンの操作

地図ボタン操作では、詳細表示・広域表示・地図回転・バードビュー切替・地図の移動ができます。

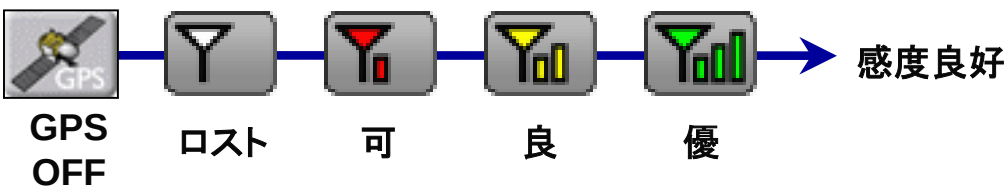
地図画面の移動は、表示されているボタン以外の地図画面をタッチすることにより、その地点を画面の中心にして移動します。

●地図ボタン



ＧＰＳボタンをタッチするとＧＰＳ受信がスタートして現在地が表示されます。（必ず空の開けた屋外で行ってください）

●ＧＰＳボタン



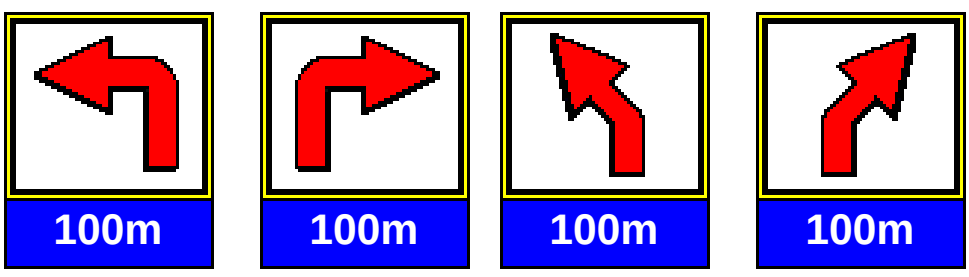
※　GPS受信中は、地図画面をタッチしても地図は移動しません。
地図を移動させるには、GPSボタンをタッチして、
GPSをOFFにしてください、

9-6．一般道路の案内

一般道路の右左折では、画面左下に右左折の案内矢印が表示されると同時に音声案内が始まります。

音声案内は、直前と300m、500m手前で行われます。

また、上部中央に、次に曲がる交差点名（交差点名がないときは道路名）が表示されます。



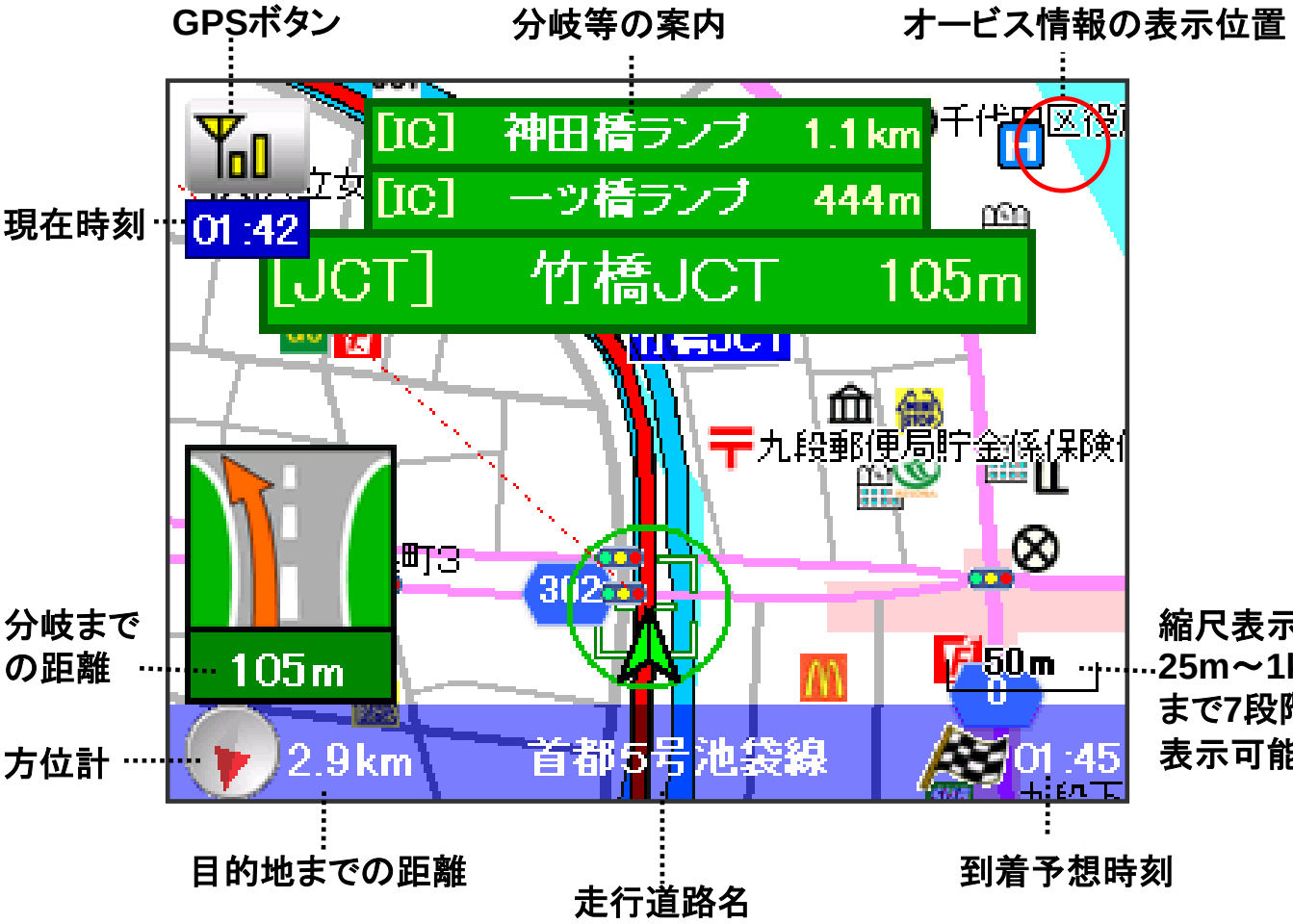
左方向　右方向　左斜方向　右斜方向

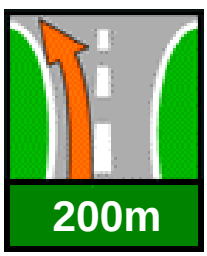
9-7．高速道路の案内

高速道路の右左折では、画面左下に直近の右左折の案内矢印が表示されます。高速入口の案内は、画面右下に表示されます。

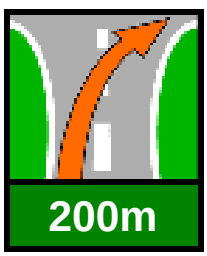
音声案内は、直前と300m、500m、1km手前で行われます。

また上部中央に、分岐のジャンクション、サービスエリア、料金所等が、3ヶ所先まで表示されます。

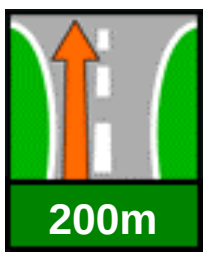




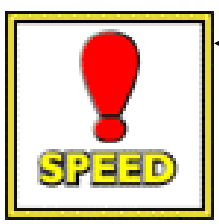
左方向



右方向



直進方向



オービス情報

※自車の走行スピードに関わらず、オービスから約300m圏内で、アイコン表示と音声案内を行います。
反対車線のオービス情報も表示することがあります。

9-8. ナビ割り込み画面

ナビゲーション実行中に地図画面をタッチすると地図操作ボタンを表示したり、ナビを中断して地図を移動することができます。

【地図を１タッチ】

①地図を１タッチすると、ナビを継続したまま地図操作ボタンが表示されます。

②詳細、広域、昼夜モードのボタン操作が可能となります。

③一番下の「消す」を押すと地図操作ボタンが消えます。
（１０秒後には自動的に消えます）

【地図を２タッチ】

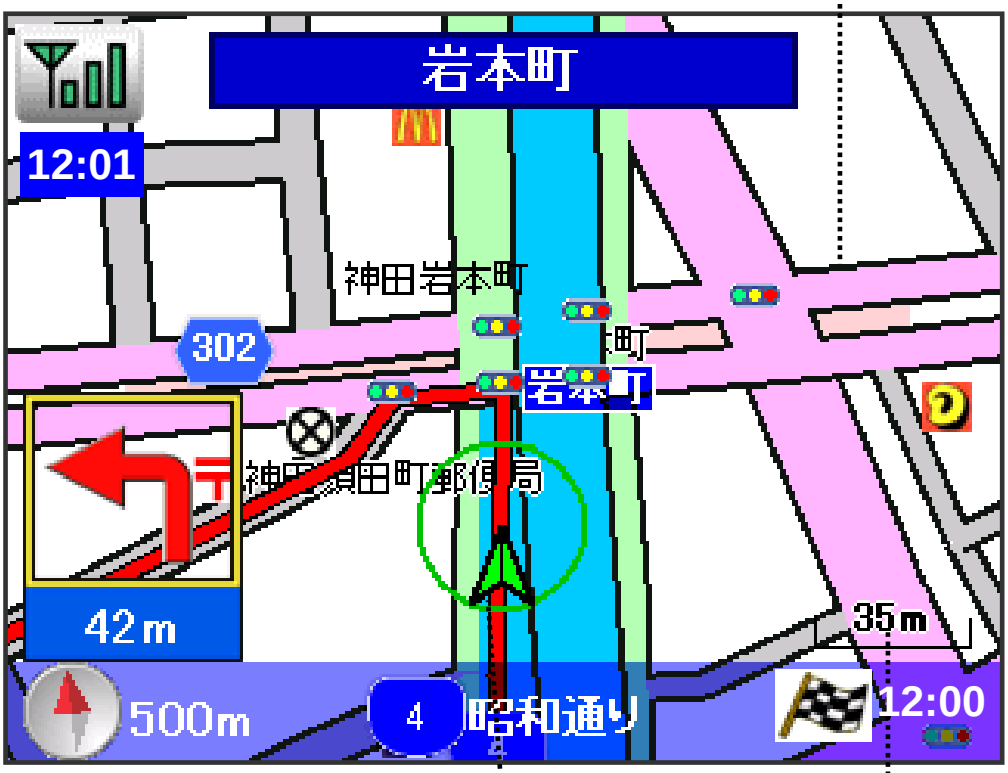
①地図を２タッチすると、ナビが中断され、地図操作ボタンが表示され、地図の移動ができます。

②ナビを再開するには、「再開」ボタンを押します。

9-9．交差点拡大案内

ナビゲーション実行中に交差点拡大がＯＮに設定している時は、
地図が固定され車の位置が地図上を移動します。

※初期設定では、“交差点拡大ON”になっております。



交差点に近づくにつれて、 45m→35m→25mの順に、
自動的に３段階で拡大します。

9-10. 各種検索メニュー操作

ナビトップメニューから、“検索“ をタッチすると、6つのサブメニューが表示されます。

（注意）検索結果のデータについては、正確性、最新性は保証していませんので現況と異なる場合があります。あくまで参考として使用してください。

本製品では、6種類の検索方法から目的地を設定することができます。

9-10-1. 住所検索

検索ボタンをタッチして住所を選択します。

地名は５０音別に分類されています。「あ」行、「た」行といったようにひらがなボタンで絞り込み、右のバーボタンで選択します。

前画面に戻る

前ページ

次ページ

メニューに戻る

都道府県 → 市区町村 → 町丁目 → 番地の順で選択

（例）
東京都
中央区
日本橋室町4丁目
3番地

番地を選択し地図表示

検索ボタンをタッチして駅を選択します。

駅名は５０音順で分類されています。「あいうえお」のひらがなボタンで絞り込み、右のバーボタンで選択し、地図を表示します。
検索対象は、全国の駅、高速道路のインターチェンジ・ランプ、空港です。

①１文字以上入力された状態で「ＯＫ」を押すと、読み仮名先頭一致で駅名が100件まで一覧表示されます。地図を表示するには、駅名のバーボタンを押します。

②キーを押すごとに右側の入力枠内に文字が表示されます。３秒ほどキーを押さないでいると入力カーソルが右に移ります。

③文字を消す場合は、「Del」キーを押すと１文字消えます。

④上記の入力例「かんだ」の場合「か」キーを１回で［か］が表示され、「わ」キーを３回で［ん］が表示され、「た」キーを１回で［た］が表示され、「“」キーを１回で［だ］が表示されます。

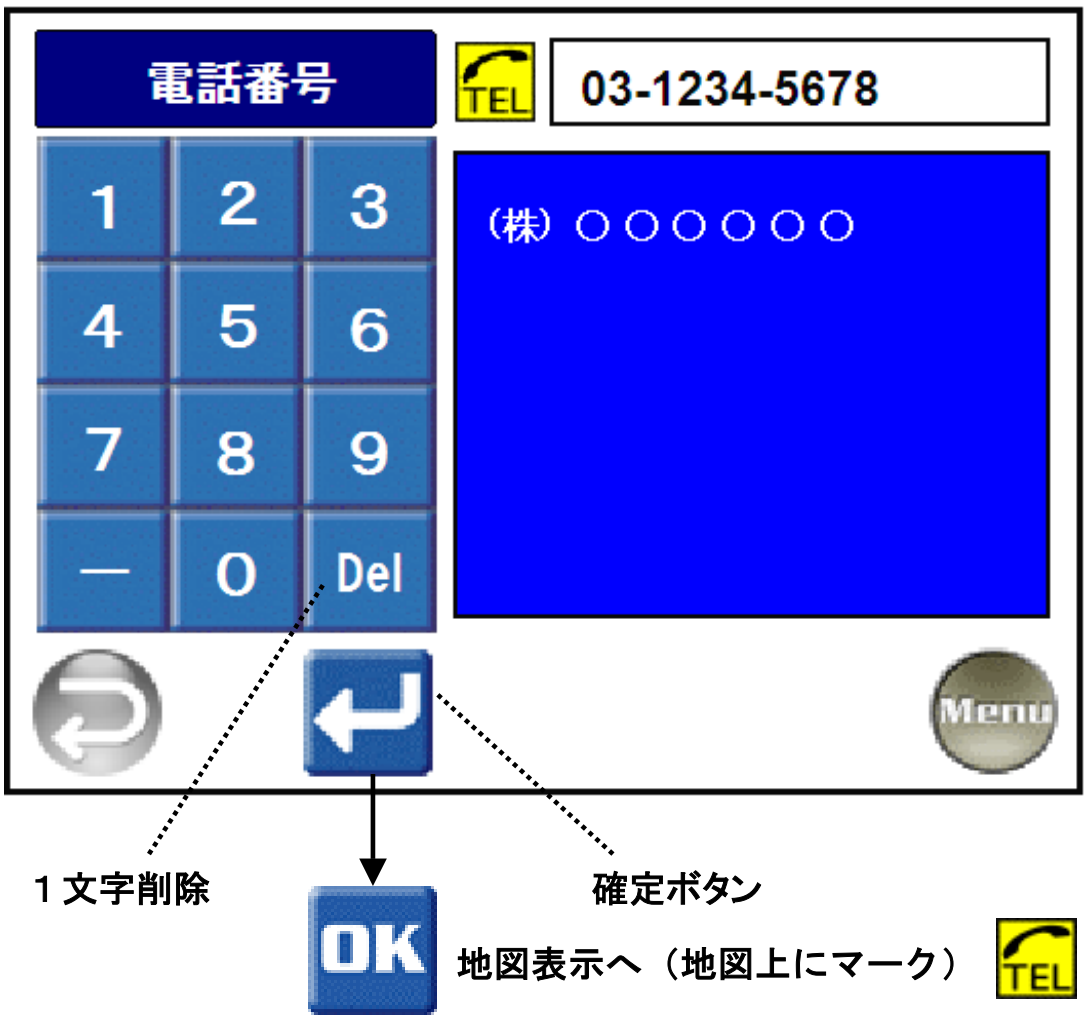
9-10-3. 電話番号検索

検索ボタンをタッチして電話番号を選択します。

※法人電話番号（全部ではない）で検索できますが個人宅の番号は検索できません。

電話番号を入力して確定ボタンを押すと名前が表示されます。
確定ボタンを押すと、そのボタンがOKボタンに変わります。
OKボタンを押すと、その地点の地図が表示されます。

※　「該当データはありません」のメッセージの表示後、OKボタンを押して地図表示される地点は、電話番号が近い場所で、正確な地点ではありませんので、ご注意ください。



電話番号の入力に際してハイフォンを付けても付けなくても検索ができます。また先頭の0は省略できます。

（例）03-1234-5678　0312345678　312345678

9-10-4. マップコード検索

検索ボタンをタッチしてマップコードを選択します。

マップコードを入力してOKボタンを押すと地図が表示されます。
マップコードは高分解能マップコードまで対応しています。

マップコードの詳細については、下記URLよりご確認ください。
http://guide2.e-mapcode.com/

（注意）マップコードは、株式会社デンソーの登録商標です。
また、場所によってはピンポイント検索にならないことがあります。

9-10-5．周辺施設検索

検索ボタンをタッチして周辺施設を選択します。

施設のカテゴリーを選択すると、直前の地図表示の中心から距離の近い順に10km圏内で100件まで一覧表示されます。その中のバーボタンから選択します。

役所検索

地図表示

前画面に戻る

前ページ

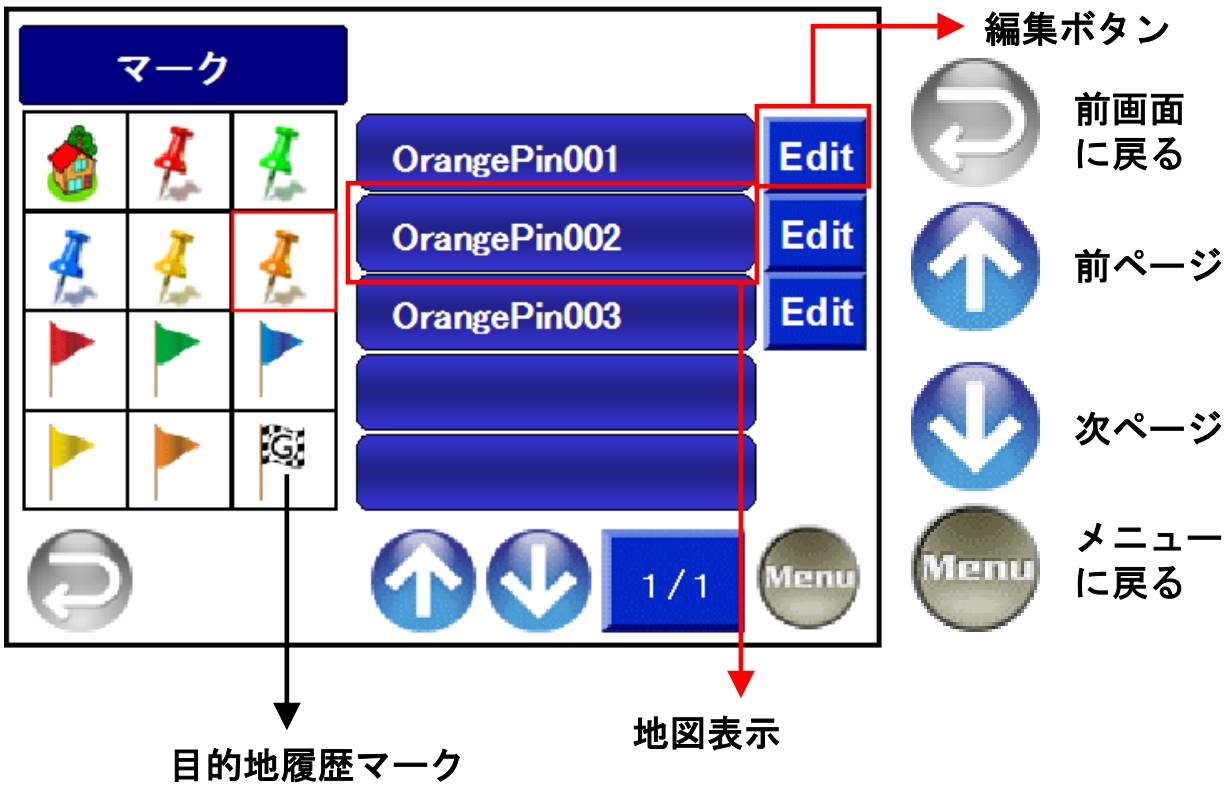
次ページ

メニューに戻る

9-10-6. マーク地点検索

検索ボタンをタッチしてマーク地点を
を選択します。

地図上でピンや旗のマークを付けて登録した地点を検索することができます。（マーク地点の登録方法はP１７を参照）。
左側のマークを選択すると登録地点が右側に一覧表示されますので１つを選択してマーク地点の地図を表示させます。



※目的地履歴マークは、検索を行い目的地を登録したとき、その検索内容が履歴としてこの旗マークに記録されます。

※その他のマークは、「OrangePin001」のように名称が自動的に付きますが、編集によりその名称を変更することができます。

9-10-7．マーク地点編集

Edit

マーク地点検索画面で「Edit」編集ボタンをタッチすると、その欄のマークの名称を編集したり、その地点のマップコードを知ることができます。

「⇔」ボタンで、ひらがな→ カタカナ→ 英字→ 数字の順で、文字の種類が切り替わります。
マップコードの「MC」ボタンを選択するとそのマーク地点のマップコードが表示されます。

①キーを押すごとに右側の入力枠内に文字が表示されます。
　３秒ほどキーを押さないでいると入力カーソルが右に移ります。

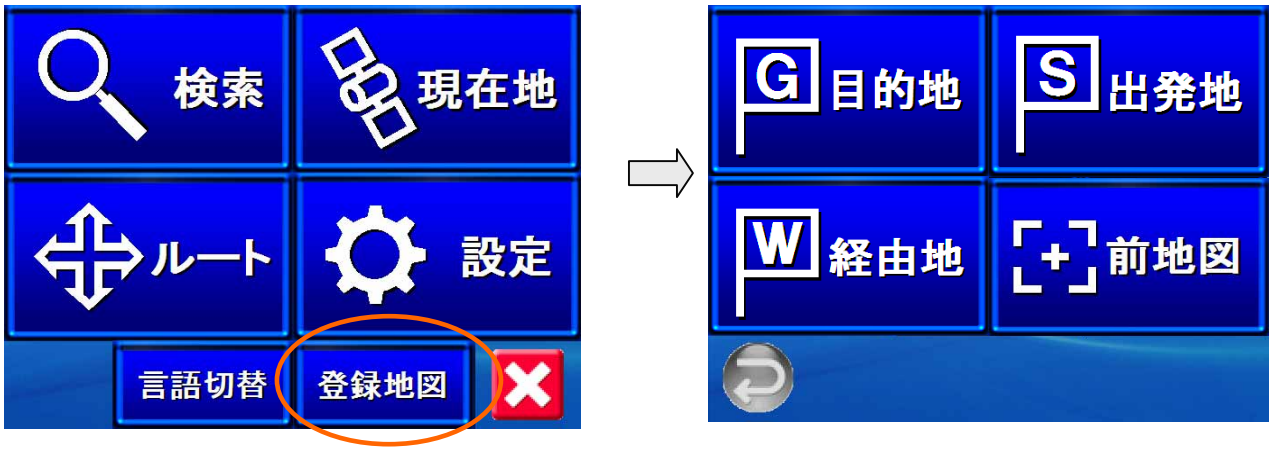
②文字を消す場合は、「Del」キーを押すと１文字消えます。

③上記の入力例「とちょう」の場合「た」キーを５回で［と］が表示され、「た」キーを２回で［ち］が表示され、「や」キーを６回で［ょ］が表示され、「あ」キーを３回で［う］が表示されます。

④文字を入力後、「OK」を押すと登録されます。

9-11．登録地図の表示

＜ナビトップメニュー＞



① ナビトップメニューから、登録地図ボタンを押して各ボタンを押すと、それぞれ登録した場所の地図が表示されます。

② 目的地、出発地、経由地は、旗を登録することにより必ず最新の１組が記録されます。

③ 新しく登録するまで、この記録が保持されますのでこの機能を使って最新の登録地点の地図を表示できます。

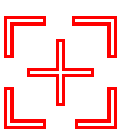
※初期設定では、目的地・出発地・経由地は登録されておりません。

目的地の地図を表示します。

出発地の地図を表示します。

経由地の地図を表示します。

前回の地図を表示します。



※初期設定では、東京駅丸の内口付近の地図が表示されます。

9-12．ルート確認機能～概略ルート表示～

＜ナビトップメニュー＞

ルートボタンをタッチして概略ルートを選択します。

作成した最新のルートの一覧情報を表示します。
出発地と目的地を登録して実車走行やテスト走行すると、ルートのファイルが自動的に保存されます。
なお、走行を途中で中断してもこの履歴が残りますので、新しくルートを作るまで一覧表示できます。

ルートの一覧は、交差点名、道路名、距離の順で表示されます。
先頭の英字は、曲がる方向を示しています。

Ｌ：左折
Ｒ：右折
ＬＤ：斜め左方向
ＲＤ：斜め右方向

9-12. ルート確認機能～GPS軌跡表示～

＜ナビトップメニュー＞

ルートボタンをタッチしてＧＰＳ軌跡を選択します。

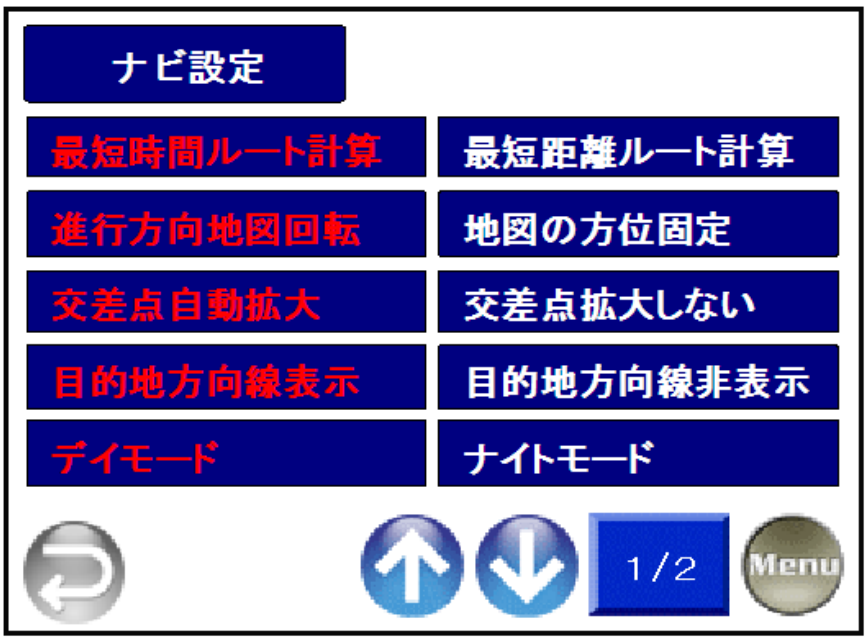
設定で「ＧＰＳ軌跡ログを記録する」をＯＮにすると、
走行中の位置が記録されます。（設定方法はＰ３８参照）

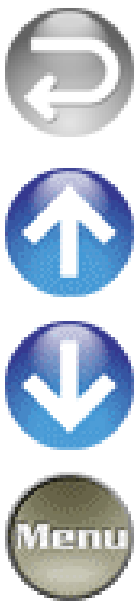
9-13. ナビ設定

＜ナビトップメニュー＞

設定ボタンをタッチしてナビ設定を選択します。

各種の設定を行います。設定した記録は保存されるため電源をＯＦＦにしても保持されます。　（赤字がＯＮ）



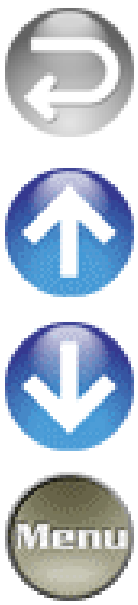


前画面に戻る

前ページ

次ページ

メニューに戻る



前画面に戻る

前ページ

次ページ

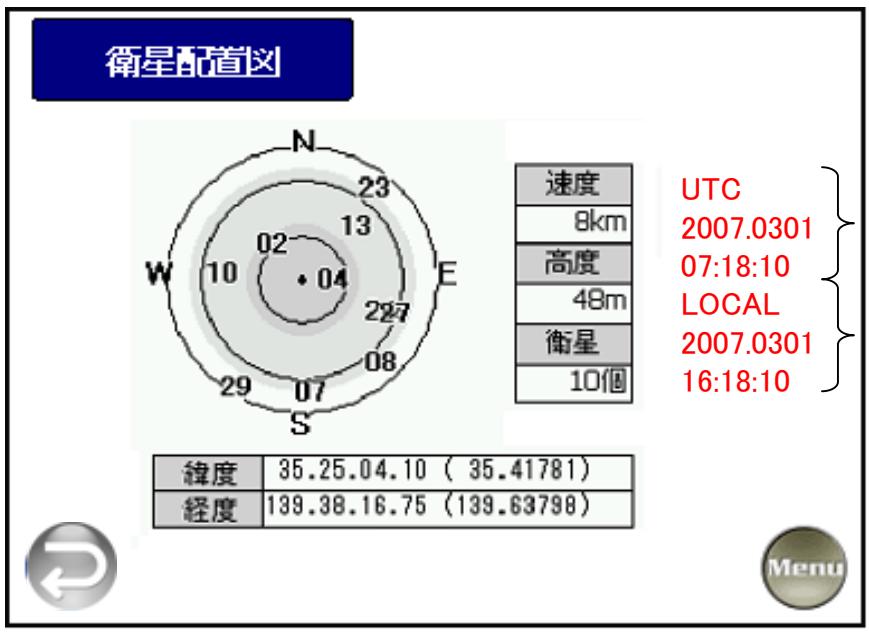
メニューに戻る

9-14. 衛星情報

＜ナビトップメニュー＞

設定ボタンをタッチして衛星情報を選択します。

ナビゲーションとは、４個以上のＧＰＳ衛星からの電波を受信して現在地を測位し、地図上に目的地までの距離や時間や方向を表示して案内する機能です。
ＧＰＳ衛星が受信できているか確認するためにこの機能を使い、ＧＰＳ衛星の情報を表示します。



UTC
2007.0301
07:18:10
世界標準時

LOCAL
2007.0301
16:18:10
日本標準時

【注意】

①ＧＰＳは、アンテナ部を水平にして、出来るだけ天頂から垂直に電波を受けやすいようにセットしてください。

②測位する場所は、衛星からの電波をさえぎるような高い建物や木々などがなく上空の視界が開けた、見晴らしの良いところで行ってください。

③初めて測位するときや前回測位した場所から300km以上離れている場合は、コールドスタートとなり数分～数十分程度時間がかかる場合があります。

9-15. ナビ更新

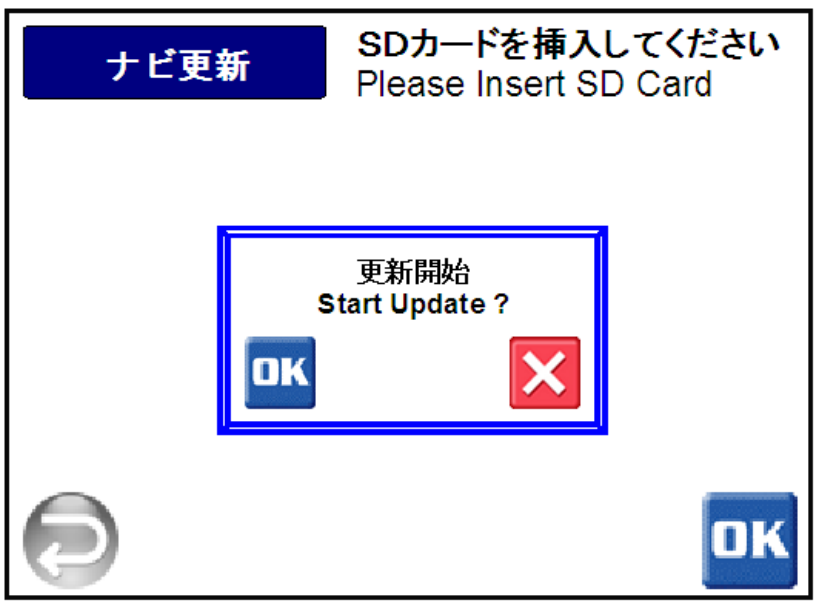
＜ナビトップメニュー＞

設定ボタンをタッチしてナビ更新を選択します。

【ＳＤカードによる更新】　（こちらをおすすめします！）

①ネットのダウンロード等で入手した更新プログラムやデータをＳＤカードにコピーして準備します。（http://www.grandmap.jp/shake）

②そのＳＤカードを本体のＳＤカードスロットに挿入し、次の画面で「ＯＫ」を押し、更新開始のポップアップでも「ＯＫ」を押すと更新が開始されます。



【ＵＳＢケーブル接続による更新】

①マイクロソフトのネットサイト等でActiveSyncプログラムを入手パソコンにインストールして準備します。

②付属のＵＳＢケーブルでパソコンとＳＨＡＫＥ！本体を接続してActiveSyncプログラムを実行します。（ ActiveSyncの操作方法は、マイクロソフトの解説をご参照ください）

③ネットのダウンロード等で入手した更新プログラムやデータを更新の解説（Readme.txt）に従って本体のフラッシュメモリーに複写します。

10. ナビゲーション以外の機能

ナビゲーション以外にメインメニューから２つの機能を使うことができます。
１）MP3プレーヤー
２）フォトアルバム

これらの機能を使用するには、別途データ記録用のＳＤカードをご用意ください。

●メインメニュー画面

（注）フォトアルバムは、ビューア機能のみとなります。

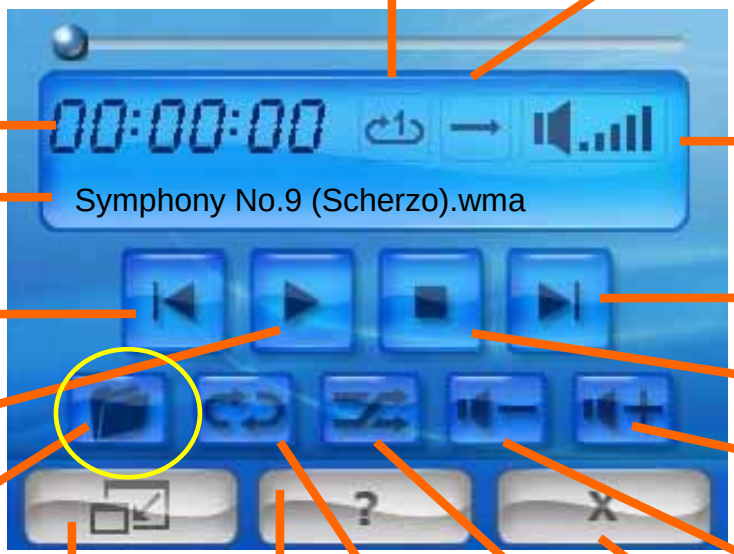
10-1. MP3プレーヤー

●音楽（MP3,WMA ）を再生します。

①メインメニューから「MP3」アイコンをタッチします。

② “プレイリストを開く“ をタッチします。

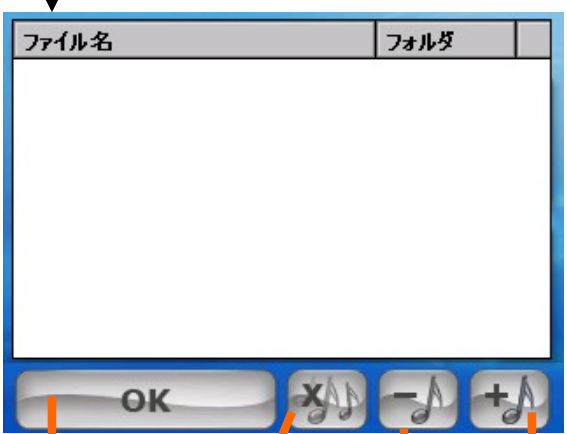
<操作画面>



リピート表示
シャッフル表示
再生時間
音量
現在の曲名
次の曲へ
前の曲へ
再生中止
一時停止／再生
音量大
プレイリスト
を開く
音量小
ヘルプ
繰り返し
シャッフル
終了して戻る
最小化

※音楽再生しながら、ナビなど
他の機能が利用できます。

<プレイリスト画面>



③“1曲追加“をタッチすると、“SDMMC”フォルダが表示されますので、その中から追加したい曲を選択し、“OK”をタッチします。

④ 再生したい曲をプレイリストで選択し、“OK”をタッチします。

⑤ 操作画面で、曲の再生の操作を行います。

プレイリスト
の編集完了
全曲消去
1曲消去
1曲追加

10-2． フォトアルバム（フォトビューア機能のみ）

●画像（JPEG,BMP ）を再生します。

①メインメニューから「フォトアルバム」アイコンをタッチします。

②“SDMMC”フォルダをタッチすると、ＳＤカード内のピクチャーファイルが自動的にプレイリストに導入されます。

③プレイリスト画面から画像を選択したり見ることができます。

<プレイリスト画面>

前のピクチャーへ

次のピクチャーへ

メインメニューへ戻る

終了　スライドショー　ヘルプ

拡大

縮小

通常表示

角度調整
（時計回り90度）

角度調整
（反時計回り90度）

終了して戻る

前へ　次へ

（注）本製品内部メモリーへの保存や本製品上での編集、分類等はできません。

【付録１】 施設アイコンの凡例

【付録2】ソフトウェア仕様

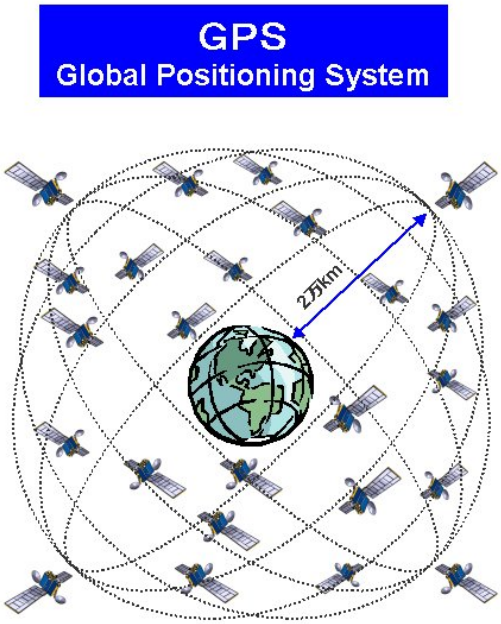
項目	内容
ルート探索	車両ルート、徒歩ルート、リルート
住所検索	都道府県、市区町村、町丁目、番地
駅検索	JR、私鉄、地下鉄、モノレールほか
施設検索	カテゴリー別検索、周辺検索
電話番号検索	職業別電話番号の検索
マップコード	マップコードの検索
登録地点検索	登録地点（11ピン×100）
旗登録	目的地、出発地、経由地、地点マーク
オービス	音声案内、警告表示
地図操作	拡大、縮小、移動、回転
地図種類	バードビュー、ローマ字表記地図
地図回転	進行方向回転、方位固定
地図スケール	7段階(25,50,100,150,250,500,1000m)
音声ガイド	日本語、英語、中国語
案内誘導	進行矢印、方向線、道路名、交差点名
GPS情報	緯度、経度、高度、時間、速度ほか

項目	内容
道路ネット	基本道路、細街路
住所データ	全国480万件
駅データ	全国1万件
施設データ	全国60万件
電話データ	全国1000万件
オービス情報	全国700件
道路名	全国4万件
交差点名	全国7万件
ボタン等画像	545種
施設アイコン	229種
音声データ	442種（3か国語）
道路DB容量	全国170MB
住所DB容量	全国28MB
駅DB容量	全国0.5MB
電話DB容量	全国200MB
背景DB容量	全国22MB

【付録3】 ハードウェア仕様

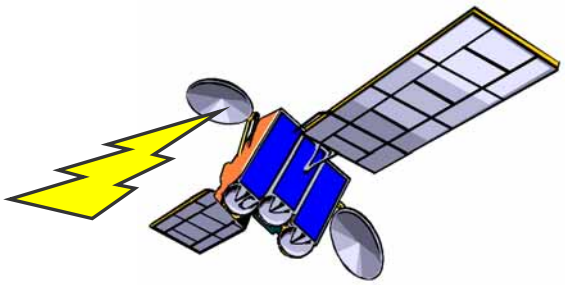
製品	ポータブルナビ (SHAKE!350)
CPU	Centrality Atlas II、300Mhz
メモリ	1GB Flash ROM、64MB SDRAM
ディスプレイ	高輝度3.5“ TFTタッチパネル液晶
解像度	QVGA(320x240) 、65,536色
GPS	Centrality GPS レシーバ
OS	Microsoft Windows CE .NET V5.0
通信	USB1．1、ActiveSync
拡張スロット	SD/MMC メモリカード (Max. 2GB)
ボタン	電源スイッチ、音量ボタン、リセットホール
オーディオ	内蔵スピーカ、3.5mmステレオイヤホンジャック
バッテリー	内蔵リチウムイオン充電式バッテリー1,320 mAh
駆動時間	バッテリー駆動時間：約3.5時間（ GPS起動時）
電源	AC100~240V、DC5V- 1.2A
サイズ・重量	95 mm x 73 mm x 21 mm　153g
温度	0～55℃(動作)、−20～70℃(保存)
付属品	ACアダプタ、シガーアダプタ、カーホルダ カーマウント、USBケーブル、携帯用ケース
組込みソフト	MP3プレーヤー、フォトアルバム

Microsoft, Windowsは、米国Microsoft Corporationの商標、
または登録商標です。



【GPS】 Global Positioning System

人工衛星を使った全地球測位システム。宇宙部分（6つの異なる軌道に24の衛星NAVSTAR）、制御部分（5つのモニター局、1つの主制御局、3つのアップロード局）、ユーザ部分（GPS受信機）で構成されている。



【NAVSTAR】 NAVigation satellite Timing And Rangin

GPS衛星に付けられた名前。NAVSTAR衛星は、軌道高度約20.000km、周回周期0.5恒星日 （約11時間58分）、6枚の軌道面に4個ずつ合計24個の衛星で全システムを構成し、複数のセシウムおよびルビジウム原始時計を搭載している。

【アルマナックデータ】 Almanac Data

利用可能な全衛星の概略の軌道周回情報で、1度取得すれば、1週間程度利用できる。

【エフェメリスデータ】 Ephemeris Data

現在位置を担当する観測衛星の詳細な軌道周回情報で1度取得すれば、1時間程度利用できる。エフェメリス・データを利用して衛星の位置を求め、現在位置を計算する。

【ホットスタート】 Hot Start

エフェメリスデータ、アルナマックデータ、時刻データ、前回測位データが有効な状態で測位を開始すること。

【ウォームスタート】 Warm Start

詳細な軌道データはないが前回測位時の衛星捕捉に関するデータを利用して、衛星の捕捉を開始することで衛星の捕捉時間を短縮できます。

【コールドスタート】 Cold Start

前回の測位から1ヵ月以上過ぎている場合や、前回の測位地点から500km以上離れた場合でGPSを行うときは、新しく衛星軌道情報を収得して初期状態から測位を開始すること。

【付録5】 困ったときには

修理を依頼する前に、以下のことを確かめてください。

●電源・バッテリーについて

電源が入らない。

➔ バッテリー残量が少ない可能性があります。
十分充電してください(電源ボタンが緑色で満充電となります)。 : P7

➔ ハードリセットボタンをスライドさせて、再起動を確認してください。 : P5

バッテリーの持続時間が短い

➔ バッテリーの寿命の可能性があります。ユーザーサポートセンターに
ご相談ください。

●本体について

画面が暗くて見えない。

➔ 設定で暗くなっている可能性があります。明るさを調整してください。: P9

タッチパネルの反応がずれる。ボタンが押せない。

➔ タッチポイントの位置がずれている可能性があります。
設定のポイント補正で修正してください。:P9

音声が出ない。

➔ 音量ボリュームを確認してください。: P8

●GPS受信について

電源を入れた時、GPSの受信ができない。

➔ 初めて使用する時や、長期間使用していない時は、コールドスタートとなり、
受信に時間がかかります。屋外の空の開けた場所で、受信できるまで待って
ください。: P12, P39

電源を切ったまま長距離移動すると、GPSを受信しにくい。

➔ GPSの情報を再設定するため、受信に時間がかかります。: P12, P39

GPSの感度が悪く、自車位置が捕らえにくい。

➔ 本体の取り付け位置を電波の入りやすい位置に移動してみてください。: P6

GPSを受信できない。

➔ GPSアンテナをしっかり開き、受信しやすい位置に固定してください。: P6, P39

●ソフトの動作について

動作エラーが発生している。

➔ リセットを行うか、電源を入れ直してください。: P5

動作が停止するか、不安定である。

➔ リセットを行うか、電源を入れ直してください。: P5

正しい時刻が表示されない。

➔ メインメニューの設定で、時刻設定を行ってください。: P10

ソフトウェア使用許諾契約書

お客様と株式会社マップネット（以下当社といいます）は、本製品（SHAKE！350）に含まれるコンピュータソフトウェア及び地図等のデータ（以下契約ソフトといいます）の使用権および使用方法に関して以下の事項を確認します。

1.使用条件

お客様は、本ソフトウェア製品をSHAKE！350本体コンピュータ（以下、「お客様のコンピュータ」という）で使用することができます。本ソフトウェア製品の構成部分を切り離して複数のコンピュータで使用することはできません。お客様には、本ソフトウェア製品を使用するためにお客様のコンピュータの一時メモリ（RAM）にソフトウェア製品を読み込ませることができるものとします。

2.譲渡の禁止

お客様は、第三者に契約ソフトおよびそれを複数または改造したものの占有を移転し、または使用権を譲渡・貸与することはできません。また、お客様には、本ソフトウェア製品を頒布する権利はありません。

3.契約ソフトの複製

お客様は、契約ソフトが本体機器に組込みまれているため、その保存・バックアップのために、契約ソフトの複製を行うことはできません。ただし、本ソフトウェア製品が破損して使用できなくなった場合には、保証規定に従い当社から交換を受けることができます。

4.著作権

契約ソフトおよびそれを複製したものの著作権は、理由の如何にかかわらず当社に帰属します。

5.契約期間

本契約は、お客様が契約ソフトの使用を開始した日に発効し、お客様が契約ソフトの使用を止められるとき、または本製品のアップグレード品による契約が結ばれるまで有効とします。ただし、お客様が本契約のいずれかの条項に違反した場合、当社は本契約を一方的に終了させていただくことがあります。

6.契約終了後の義務

お客様は、契約が終了した以降は、契約ソフトを一切使用できないものとします。

7.当社の責任

当社は、お客様が契約ソフトの使用によって発生した直接的、間接的な損害に対して一切責任を負わないものとします。当社が上記以外の損失について責任を負ういかなる場合においても、当社の　責任は、本製品の標準価格の金額を超えないものとします。

株式会社マップネット

お問い合わせ先

ユーザーサポートセンター

株式会社マップネット

ホームページ： **http://www.grandmap.jp/shake**

Ｅ－ＭＡＩＬ：**mapque@mapnet.co.jp**

ＴＥＬ　　：**03-3516-6080**

ＦＡＸ　　：**03-3516-6387**

営業時間　　：　平日10:00～12:00, 13:00～17:00

メモ

メモ

SHAKE!

2007.12.20